

## パナマ

### 1. 2004 年非鉄金属一般概況

パナマでは、金、銅、マンガンの賦存が報告されている。

非鉄金属資源生産では、Santa Rosa 鉱山（1998 年生産 1.5t、1999 年操業停止）等から少量の金生産以外、特段の鉱物資源の生産は報告されていない。銅は、Cerro Colorado 鉱床（鉱量 18.9 億 t、銅 0.6%）が F/S を終え、銅市況回復を待って生産へ移行計画あり。

同国における探鉱活動は、銅、金を対象とした北米等の探鉱企業による活動が知られている。

### 2. 2004 年鉱業政策（鉱業法・税制、環境規制）の主な動き

パナマ政府と Camipa 鉱山会議所は、鉱山法規改正につき米州開発銀行（IDB）提案を評価しており、鉱業分野では以下の 3 特定問題に取り組んでいる（2005.4 報道）。

- ① 鉱業法規手続きの自動化と迅速化
- ② 鉱業法規の見直し
- ③ 鉱業分野促進計画の実行

### 3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

記載なし。

### 4. 鉱山会社（国営会社を含む）活動状況

主要な鉱山採掘中の会社なし。

### 5. 鉱山・製錬所状況

#### (1) 鉱山

- ① Cerro Colorado 鉱床（鉱量 18.9 億 t、銅 0.6%）

F/S を終え、銅市況回復を待って生産へ移行計画あり。パナマ政府と Camipa 鉱山会議所は、同プロジェクトの開発可能性を調査中（2005.4 報道）。

- ② Petaquilla 鉱山

Colon 市の西南西約 120km に位置。世界でも 5 番目に大きい未開発の銅・金のポーフィリー鉱床。7つのポーフィリー鉱床と 1つの浅熱水性金鉱床があり、総鉱量 37 億 t（銅量 1,407 万 t）、主要鉱床 Petaquilla と Botija 鉱床の鉱量は 11.26 億 t、銅品位 0.48%、金品位 0.11g/t、Mo 品位 0.041%（カットオフ品位は銅換算 0.20%）。

バンクーバーに本社を置く Minera Petaquilla 社は、2005 年 2 月、金を対象にした調査活動を開始すると報道。3 月には、同社 Richard Fifer 会長兼 CEO が、2005 年 3 月辞職した。

#### (2) 製錬所

製錬所は知られていない。

### 6. 我が国との関係

海外地質構造調査 1973～76 年度

パナマ中部地域

パナマ共和国地域開発計画調査 1975 年度

海外鉱業事情調査 1981 年度

2004 年パナマから日本への主要非鉄金属輸出実績なし。

（2005.5.30 / メキシコ事務所 権藤 浩）